

《日本薬剤師研修センター共催の研修会》

福山大学漢方研究会 2017

主 催：福山大学薬学部

共 催：一般社団法人福山市薬剤師会、公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 29 年 4/14、5/12、6/9、7/14、8/4、9/8、10/13、11/10、12/8
平成 30 年 1/12、2/9、3/9 各（金）19:30～21:00

場 所：福山大学宮地茂記念館 福山市丸之内 1-2-40

講 演：

4/14・「漢方医学からみた病気の発症（桂麻剤）」

5/12・「漢方医学による便秘の治療（大黃剤）」

6/9・「小柴胡湯をめぐる諸問題（柴胡剤）」

7/14・「人參剤が適応する胃腸症状（人參剤）」

8/4・「水滯が引き起こす病態（苓朮剤）」

9/8・「上半身の水滯による諸症状（半夏剤）」

10/13・「漢方医学における気概念（理氣剤）」

11/10・「血の不足がもたらす病態（補血剤 1）」

12/8・「体液不足からくる諸症状（滋陰剤）」

1/12・「当帰と柴胡を含む処方の適用（補血剤 2）」

2/9・「月経困難症などの婦人科疾患（駆瘀血剤）」

3/9・「冷えがもたらす病態（附子剤）」

福山大学薬学部 非常勤講師 小林 宏 氏

認定単位：各日 1 単位（G01）

受講料：各日 500 円

お問合せ：福山大学薬学部 漢方薬物解析学研究室 岡村信幸

〒729-0292 福山市学園町 1 番地三蔵

TEL：084-936-2112（内線 5165）

E-mail：okamura@fupharm.fukuyama-u.ac.jp

平成 29 年度病院診療所薬剤師研修会

主 催：公益社団法人日本薬剤師会

共 催：一般社団法人日本病院薬剤師会、各会場の都道府県薬剤師会・病院薬剤師会、

公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：

（福岡）平成 29 年 6/10（土）14:00～17:45、6/11（日）9:00～12:25

（広島）平成 29 年 7/22（土）13:30～17:15、7/23（日）9:00～12:25

（仙台）平成 29 年 7/29（土）14:00～17:45、7/30（日）9:00～12:25

（札幌）平成 29 年 9/9（土）13:45～17:30、9/10（日）9:20～12:45

（東京）平成 29 年 10/21（土）14:00～17:45、10/22（日）9:30～12:55

（名古屋）平成 29 年 10/28（土）14:00～17:45、10/29（日）9:00～12:25

（大阪）平成 29 年 11/25（土）14:00～17:45、11/26（日）9:00～12:25

場 所：

（福岡）九州大学医学部百年講堂 福岡市東区馬出 3-1-1

（広島）広島国際会議場 広島市中区中島町 1-5（平和記念公園内）

（仙台）東北大学医学部開設百周年記念ホール 仙台市青葉区星陵町 2-1

（札幌）札幌市教育文化会館 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目

（東京）長井記念館地下 2 階ホール 渋谷区渋谷 2-12-15

（名古屋）名古屋市立大学（桜山（川澄）キャンパス）名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄 1

（大阪）大阪府薬剤師会館 大阪市中央区和泉町 1-3-8

テーマ：「真の薬剤師の職能と専門性を身につける」

講演（予定）：※演題、講師等は変わる場合があります。

・「地域医療連携および地域包括ケアシステムにおける病院診療所薬剤師の役割」

日本病院薬剤師会 副会長／

医療法人久仁会鳴門山上病院 診療協力部長・薬剤科長 賀勢 泰子 氏

・「継続した患者観察を通して、薬のリスクから患者を守る！！」

山口大学大学院医学系研究科教授・山口大学医学部附属病院 薬剤部長 古川 裕之 氏

・「クリアランス理論に基づいた医薬品情報支援の重要性と注意点

－薬物相互作用と臓器障害時の考え方－

東京大学医学部附属病院薬剤部 助教・副薬剤部長 大野 能之 氏

・「薬学臨床推論～副作用へのアプローチと検査特性を中心に～」

東京薬科大学医療実務薬学教室 助教 川口 崇 氏

認定単位：4 単位（G01）

受講料：日薬・日病薬会員、研修センター賛助会員 7000 円

非会員 8000 円

お問合せ：

（福岡）福岡県薬剤師会研修会係

〒812-0018 福岡市博多区住吉 2-20-15

TEL：092-271-3791

（広島）広島県病院薬剤師会研修会係

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院薬剤部内

TEL : 082-257-5571

(仙台) 宮城県病院薬剤師会病診研修会係

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学病院薬剤部内

TEL : 022-717-7528

(札幌) 北海道薬剤師会病診研修会係

〒062-8631 札幌市豊平区平岸 1 条 8-5-12

TEL : 011-811-1112

(東京) 東京都病院薬剤師会研修会係

〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 3 階

TEL : 03-3499-3388

(名古屋) 愛知県病院薬剤師会

〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 名古屋市立大学病院 薬剤部内

TEL : 052-851-5511

(大阪) 大阪府薬剤師会学術・研修課病診研修会係

〒540-0019 大阪市中央区和泉町 1-3-8

TEL : 06-6947-5481

武庫川女子大学薬学講座

主 催 : 武庫川女子大学薬学部

共 催 : 公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 29 年 6/10、7/8、9/30、10/14、11/18 各 (土) 15:00~17:00

場 所 : 武庫川女子大学薬学部 西宮市甲子園九番町 11-68

講 演 : テーマ『日常業務で遭遇する疾患と治療～実例に基づく基本対応と最新治療』

6/10・「眼科手術～薬剤師と医師の関わり～」

多根記念眼科病院 部長 絵野 亜矢子 氏

7/8・「パーキンソン病－分子病態解明、診断、治療の最新情報－」

京都大学医学研究科臨床神経学 (神経内科) 教授 高橋 良輔 氏

9/30・「脳卒中リハビリテーションの動向」

兵庫医科大学リハビリテーション科 主任教授 道免 和久 氏

10/14・「地域で支える救急医療～安心・安全な暮らしのために出来ること～」

公立豊岡病院但馬救命救急センター センター長 小林 誠人 氏

11/18・「小児てんかんの基礎と薬剤の使い分けを中心に」

兵庫県立こども病院 神経内科 医長 丸山 あずさ 氏

認定単位 : 各日 1 単位 (G01)

受講料 : 8000 円 (全 5 回分)

申込締切 : 平成 29 年 5 月 18 日

お問合せ : 武庫川女子大学薬学部事務室

〒663-8179 西宮市甲子園九番町 11-68

TEL : 0798-45-9931

FAX : 0798-41-2792

平成 29 年度北里大学薬学部生涯学習セミナー (中期)

主 催 : 北里大学薬学部

共 催 : 北里大学薬友会、公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 29 年 9/30、10/21、11/25 各 (土) 14:30~17:45

場 所 : 北里大学薬学部白金キャンパス 港区白金 5-9-1

講 演 : 【中期テーマ】超高齢時代の『健康な暮らし』の支え手：薬剤師の知恵と力

第 2 回 9/30 テーマ「超高齢社会の基本病理『がん』の患者を支えるケア」

・「地域のがん患者の療養を支えるために：『医』からの提案」

芝大門いまづクリニック／北里大学薬学部 今津 嘉宏 氏

・「薬局薬剤師による『がん』患者の全生涯的支援」

株式会社フロンティアファーマシー 前田 桂吾 氏

第 2 回 10/21 テーマ「病があっても地域で健やかに暮らすための『支援』」

・「無視されがちな『小さな悩み?』の解決が QOL を格段に上げることがある」

芝大門いまづクリニック／北里大学薬学部 今津 嘉宏 氏

・「地域のくらしを豊かにする薬剤師・薬局の働き」

ねもと薬局グループ 根本 ひろ美 氏

第 3 回 11/25 テーマ「地域包括ケアの本質：『生活者の支援』－自立から共生への道筋－」

・「地域包括ケアのコンセプトと住民・専門職横断的な活動のありかた」

大磯町地域包括支援センター 統括管理者／社会福祉士 木内 健太郎 氏

・「かかりつけ薬剤師の要件『社会貢献』の意味するもの

－Sense of Coherence : SOC に基づく住民の健康サポート活動から－」

北里大学薬学部 教授 鈴木 順子 氏

認定単位 : 各日 2 単位 (G01)

受講料 : 各日 2000 円

申込締切 : 第 1 回 平成 29 年 9 月 25 日、第 2 回 10 月 16 日、第 3 回 11 月 20 日

お問合せ : 北里大学薬学部生涯学習センター事務局 (北里大学薬友会内)

〒108-8641 港区白金 5-9-1

TEL&FAX : 03-3448-8191

E-mail : ph-llc@kitasato-u.ac.jp

近畿大学薬学部生涯教育研修会

主 催 : 近畿大学薬学部、近畿大学薬友会

共 催 : 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェSSIONAL）」養成プラン（7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン）、公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 29 年 11 月 11 日（土）15:00～18:10

場 所 : 近畿大学東大阪キャンパス 東大阪市小若江 3-4-1

講 演 : 第 3 回 テーマ『トピックス』

- ・「肺癌治療 最近の話題－分子標的薬と免疫チェックポイント阻害薬－」
社会福祉法人 大阪社会医療センター附属病院 副院長 工藤 新三 氏
- ・「添付文書徹底活用術～問題解決にチャレンジ～」
神戸薬科大学 准教授（薬学臨床教育センター） 波多江 崇 氏

認定単位 : 2 単位（G01）

お問合せ : 近畿大学薬学部 生涯教育研修会

〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1

TEL : 06-4307-4044

日本大学薬学生涯教育講座〔大学院（土曜）講義受講コース〕

主 催 : 日本大学薬学部

共 催 : 公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 29 年 11/11、11/18 各（土）9:00～16:10

場 所 : 日本大学薬学部 船橋市習志野台 7-7-1

講 義 : 『医療薬学特論Ⅱ』

11/11

- ・「地域における薬局の機能（かかりつけ薬局、健康サポート薬局）について講義する」
- ・「セルフメディケーションにおける薬剤師の役割について講義する」
- ・「災害時における薬剤師の役割（被災地での薬剤の流通と薬剤関連業務）について講義する」
- ・「災害時における薬剤師の役割（震災関連死関連）について講義する」

11/18

- ・「薬剤師による健康支援・治療支援のアウトカム研究の文献を読み、地域医療のアウトカム向上が期待できる介入方法を検討する」
- ・「地域医療のアウトカム向上のために必要な環境について検討する」
- ・「医療先進国の社会保障制度の特徴を把握し、わが国の制度と比較しながら、長所と短所を検討」
- ・「地域医療のアウトカム向上に向けた薬剤師業務の中長期的なロードマップを作成する」

認定単位 : 各日 4 単位（G01）

受講料 : 1 科目 10000 円（当日受付）

お問合せ : 日本大学薬学部薬剤師教育センター

〒274-8555 船橋市習志野台 7-7-1

TEL : 047-465-3895

FAX : 047-465-2384

日本大学薬学生涯教育講座「ファーマシューティカルケアの最前線」

主 催 : 日本大学薬学部

共 催 : 公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 29 年 11 月 12 日（日）13:00～17:50

場 所 : 日本大学校門会館 千代田区五番町 2-6

講 演 : テーマ『（疾患別テーマ）－腎臓移植の最前線とチーム医療による対応－』

- ・「腎移植患者さんに対する薬局での配慮」
一般社団法人八千代市薬剤師会 理事 早川 昇 氏
- ・「腎移植チームにおける薬剤師のかかわり」
東京女子医科大学附属八千代医療センター 薬剤部 永田 夏子 氏
- ・「腎移植～最近のトピックス～」
東京女子医科大学附属八千代医療センター 泌尿器科 科長・准教授 乾 政志 氏

認定単位 : 3 単位（G01）

受講料 : 2000 円（当日受付）

申込締切 : 平成 29 年 11 月 7 日

お問合せ : 日本大学薬学部薬剤師教育センター

〒274-8555 船橋市習志野台 7-7-1

TEL : 047-465-3895

FAX : 047-465-2384

北陸大学生涯教育研修会（北陸支部）

主 催：北陸大学薬学部

共 催：公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 29 年 11 月 12 日（日）10:00～12:00

場 所：ボルフォートとやま 富山市奥田新町 8-1

講 演：

- ・「薬剤師がアドバイスする食生活管理」
北陸大学薬学部生体環境薬学講座 教授 木村 敏行 氏

- ・「ポリファーマシーと医薬品の品質」
NPO HEART アカサス薬局 理事長（北陸大学名誉教授） 宮本 悦子 氏

認定単位：1 単位（G01）

申込締切：平成 29 年 11 月 5 日

お問合せ：北陸大学同窓会事務局

E-mail : jimukyoku@hokuriku-u-doso.org

第 77 回大阪薬科大学公開教育講座

主 催：大阪薬科大学

共 催：日本薬学会近畿支部、公益財団法人日本薬剤師研修センター

後 援：一般社団法人大阪府薬剤師会、一般社団法人大阪府病院薬剤師会、大阪薬科大学
同窓会

開催日時：平成 29 年 11 月 18 日（土）14:00～17:35

場 所：梅田スカイビルタワーウエスト 大阪市北区大淀中 1-1-88

講 義：テーマ『くすりの作用と副作用～薬物治療における安全管理のために～』

- ・「地域包括ケアにおける薬局・薬剤師の役割～平成 3 0 年度調剤報酬改定も踏まえて～」
ファルメディコ株式会社 代表取締役社長／
一般社団法人 日本在宅薬学会 理事長／
医療法人嘉健会 思温病院 院長 狭間 研至 氏
- ・「高齢者の安全な薬物治療と連携の重要性」
神戸大学 名誉教授 平井 みどり 氏

認定単位：2 単位（G01）

受講料：3000 円（当日受付）

お問合せ：大阪薬科大学生涯学習委員会

〒569-1094 高槻市奈佐原 4 丁目 20 番 1 号

TEL：072-690-1101

日本大学薬学生涯教育講座〔大学院（土曜）講義受講コース〕

主 催：日本大学薬学部

共 催：公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 29 年 11/25、12/2 各（土）9:00～16:10

場 所：日本大学薬学部 船橋市習志野台 7-7-1

講 義：『製剤設計学特論』

11/25

- ・「製剤設計する上で、どのような剤形を選択するかは最も重要なポイントの一つである。薬物の性質のみでなく、病態、患者の QOL を含めた製剤設計の基本について概説し、目的に合わせた剤形選択および製剤設計について考える」
- ・「薬物を医薬品とするためには、医薬品添加物を加え、製剤化する必要がある。医薬品添加物の備えるべき条件を踏まえたうえで、代表的な医薬品添加物について、その物性や機能を製剤との関係を考察する」
- ・「薬物や製剤の安定化は、製剤設計をする上で最も重要な課題の一つである。シクロデキストリン、界面活性剤などの機能性分子は、包接錯体、ミセル、エマルジョンなどのコロイド分散系を形成し、安定性や溶解性を向上させる。本講義では、これらの機能性分子の基本的な特性について理解を深め、新たなコロイド分散系による製剤化について考える」
- ・「外用製剤の使用感を評価する方法として官能評価試験が一般的であるが、客観的かつ定量的な評価を行うのは非常に難しい。近年、製品のレオロジー特性と対応する人間の感覚を関連づける、サイコロロジ的なアプローチが注目されている。レオロジー測定法について概説し、外用製剤に求められる使用感・感触との関係について考える」

12/2

- ・「脳には脳関門が存在し、循環血液から脳組織への薬物分布が制限されている。中枢神経系（CNS）用薬の創薬開発に必要な、血液脳関門（BBB）機能特性、脳への薬物輸送機構、脳への薬物移行性の評価法について概説し、脳への薬物送達に必要な製剤設計戦略について考える」
- ・「現在の薬物投与経路のうち経口投与は約 6 0 % を締め、最も汎用されている投与経路である。しかしながら、経口投与では十分な吸収性や安定性が期待できないペプチド・タンパク性高分子医薬品が最近増加している。将来的にはさらに分子量の大きな遺伝子・核酸医薬の臨床への応用が期待されており、経鼻投与経路を利用した新規投与製剤の開発が望まれている。薬物の経鼻吸収性と鼻腔内投与型製剤の開発の現状と展望について概説し、鼻から脳への薬物送達の可能性について考える」
- ・「難水溶性薬物は創薬研究において開発候補になることが多い。製剤化が困難な難水溶

性薬物であっても、開発に与えられる期間は限られており、理論に裏付けされた製剤技術をもって迅速に開発しなければならない。製剤化困難な難水溶性薬物の溶解性改善手法とその物性評価法について概説し、鼻粘膜投与製剤の開発に必要な製剤特性について考える」

- ・「製薬業界では創薬標的の枯渇が問題視されている。抗体に次ぐ、次世代医薬品として“核酸医薬”の研究が活発化している。“核酸医薬”は従来の低分子医薬や抗体医薬ではターゲットにすることが不可能であった生体内分子に対して作用させることができるため、次世代のバイオ医薬として大いに期待されている。近年進展がめざましい核酸・バイオ医薬のDDS技術について紹介し、BBBを回避するCNSへの薬物送達を例に、鼻から脳へのバイオ医薬の送達と製剤設計の最新動向について講義する」

認定単位：各日4単位 (G01)

受講料：1科目 10000円 (当日受付)

お問合せ：日本大学薬学部薬剤師教育センター

〒274-8555 船橋市習志野台7-7-1

TEL：047-465-3895

FAX：047-465-2384

京都薬科大学 生涯教育センター 2017年度 実務支援セミナー

主催：京都薬科大学

共催：公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成30年2月25日(日) 12:00～16:30

場所：京都薬科大学臨床薬学教育研究センター 京都市山科区御陵中内町5

演習：

- ・「注射薬の無菌混合調製」

京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 特命教授 高山 明 氏

特命教授 小林 千代子 氏

講師 本橋 秀之 氏

認定単位：実習2単位 (G01)

受講料：5000円

申込受付期間：平成29年11月1日～12月10日

お問合せ：京都薬科大学 生涯教育センター

TEL：075-595-4677

FAX：075-595-4683

Email：skc-web@mb.kyoto-phu.ac.jp